

長い文章を よんで えらぼう

小3／少し長い 文章を よんで、正しい説明を2つ えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 わたり鳥の たびを よんで、正しい説明を2つ えらびましょう。

つばめは あたたかい き節に 日本へ やってきて、す作りをして ひなを 育てます。さむく になると、南の あたたかい 国へ とんで いきます。何千キロも はなれた 場しょまで、休みながら とびつづけます。同じ つばめが、次の 年も 同じ 家にもどって くる ことがあります。

1 つばめは あたたかい き節に 日本へ 来る。

2 つばめは 冬に 日本で ひなを 育てる。

3 つばめは さむく になると 南へ 行く。

4 つばめは 一年中 同じ 場しょに いる。

5 つばめは 海の中を 泳いで わたる。

2 サケの 一生を よんで、正しい説明を2つ えらびましょう。

サケは 川で 生まれ、しばらくすると 海へ 下って 大きく 育ちます。数年 たつと、生まれた 川に もどってきて たまごを うみます。長い たびの あいだ、たきを とびこえたり、てきにおそわれたり しながら、もとの 川を めざします。

1 サケは 川で 生まれて 海で 育つ。

2 サケは 海で 生まれる。

3 サケは 生まれた 川に もどって たまごを うむ。

4 サケは 一生 海から 出ない。

5 サケは たまごを 海に うむ。

長い文章を よんで えらぼう【こたえ】

小3／少し長い 文章を よんで、正しい説明を2つ えらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・3

『あたたかい季節に来る』(1)、『さむいと南へ』(3)。冬に育てず、わたる鳥で、泳がない。

2 答え：1・3

『川で生まれ海で育つ』(1)、『生まれた川にもどり産らん』(3)。海生まれでなく、川にもどる。

読み取るコツ

長い文章は 二～三に 区切って 読み、大事な ところに 線を 引きます。

正しい説明が 2つ なので、のこりの まちがいも 見つけます。